

2年 2組 2班の活動報告です。山田篤史 後藤宏斗 高垣柚葉 長田樹依

◇ 研究テーマ「食品ロス削減」

【関連するSDGs（アイコン）】



◇ 実践したこと（フィールドワークなどで調べて分かったこと）

ベトナムに行ってもどのような対策を行っているかを聞きました。

- ① フードロス削減のために製造計画を立てる
天候・来客数・去年の売上・他店の情報 を考慮！
少しでも売れ残りの無いようにしている。
- ② AIを活用して自動で発注→売切れる量を注文。
- ③売れ残りを値引きして売る。

◇ 提案

商品は手前もの（消費期限・賞味期限が早いもの）を取る。

◇ 活動を通じて考えたこと

年間の食品ロス量や廃棄物量を見て、思っていた以上に廃棄する食品を出していたことに驚いたし、食べ残しや賞味期限切れはなくしていくべきだとあらためて感じた。また、地方のスーパーの食品ロス削減の取り組みとして、最新の機材や、気候、日にちまでを考慮していることがすごいと思った。

私はこの活動に取り組むまで、食品ロスの量がどのくらいあるのか知らなかったけれど、本当のことを知って自分たちにできることをもっと考えていく必要があると思った。食品ロスは自分たちが思っていたよりも身近なものだと知った。手前どりが大事であることは知っていたけれど実際に行動することはできていなかったので行動していきたい。

この活動で自分たちが無駄にしている食品の量がどれほどなのかを知ることができ、変えていかないといけないと思った。僕たちにできることは、家庭での廃棄を減らすことだと思うので意識を高く持って取り組みたい。

フードロス削減は思ったより難しい問題だと感じた。取材をするまでは店側はフードロス削減についてあまり対策をしていないと思っていたが取材をしてしっかりとした対策を行っていることが分かったしAIを活用していることが驚いた。